

北海道電力2015 インターンシップ

8月17日(月)～21日(金)

文系3コース&理系5コース

本店・支店・発電所などで業務体験

7月2日(木) 応募締切

▼▼詳しくはホームページへ▼▼

北海道電力 インターンシップ

検索

詳しい情報は、6月1日(月)
から掲載する予定です。

ほくてん





【北海道電力株式会社】
ほくでんインターンシップ2015 SUMMER
募集要項

1. 応募方法

北海道電力株式会社ホームページにて「エントリー」のうえ、指定応募用紙を郵送して下さい。

<URL> <http://www.hepco.co.jp/intern/index.html>

(ほくでんインターンシップ2015 SUMMER)

2. 募集コース

		コース名	募集人数	実施期間	応募資格	募集対象学科
5日間コース	技術	電力流通	8名	8月17日(月)～ 8月21日(金)	大学3年生以上、大学院修士課程1年生以上、高等専門学校専攻科1年生以上 ※専攻課程以上の専門知識が必要なプログラムのため	電気・電子系 ^(注) 学科専攻者
		火力発電	12名			電気・電子系 ^(注) 、機械系、材料(金属)系、化学系 学科専攻者
		原子力発電	12名			電気・電子系 ^(注) 、機械系、材料(金属)系、原子力系、化学系 学科専攻者
		土木・水力・建築	8名			土木系、建築系 学科専攻者
		配電	8名			電気・電子系 ^(注) 学科専攻者
	事務	事務系総合A (営業・資材)	10名		大学(院)生	不問
事務系総合B (営業・経理)		10名				
事務系総合C (広報・人材育成)		10名				

(注) 電気・電子系には、通信・情報・物理専攻を含む

3. 募集条件概要

実習時間	9:00～17:00 (12:00～13:00 は休憩時間) ※カリキュラム都合によって前後する場合有
旅費	現住所と初日集合地・最終日解散地(札幌)との往復にかかる旅費は支給いたしません。
交通費	実習期間中の宿泊地との往復交通費およびカリキュラム都合による移動交通費は支給いたします。
日当・報酬・食費	支給いたしません。
宿泊費	自宅や実家からの実習参加が不可能な方で、弊社指定宿泊施設に宿泊される方に限り、その宿泊費用を弊社にて負担いたします。
保険加入	各自で損害保険・傷害保険に加入していただきます。

4. 参加までの主要スケジュール

- ・ 6月1日（月）～7月2日（木）：ホームページにて実習生公募
- ・ 7月3日（金）～7月10日（金）：書類選考及び必要に応じ面接による選考
- ・ 7月21日（火）まで：選考結果の連絡
- ・ 7月中旬～8月上旬：実習生決定と参加手続

5. お問い合わせ

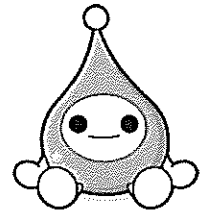
〒060-8677

札幌市中央区大通東1丁目2番地

北海道電力株式会社 人事労務部 人事計画グループ インターンシップ担当

TEL (011) 251-4367

※ 受付時間 9:00～17:00（土曜・日曜・祝祭日を除く）



以上

○募集コースの概要

【技術系】

電力流通	送電・変電・通信・系統運用の各部門に関する理解を深めたいうで、系統制御室などの見学、設備点検やパトロールの体験を行います。
火力発電	火力発電所の運転操作見学、保守作業見学および現場パトロール、研修用設備でのユニット起動操作（シミュレータの操作又は見学）などを体験します。
原子力発電	原子力発電所の防災施設を含む設備の見学、運転シミュレータ訓練や保守業務の体験などを行います。
土木・水力・建築	土木・水力部門については、土木設備（水力および火力・原子力発電設備など）の計画・建設・保守業務に関する説明や、発電所建設現場などの見学、土木設備の工事管理・巡視・点検業務などの実習を行います。 建築部門については、建築設備（火力・原子力発電設備、変電設備など）の設計・工事管理・保守業務、および建築技術（省エネ等）に関する説明や、建築現場などの見学・管理体験などの実習を行います。
配電	配電業務に関する理解を深めたいうで、配電設備の保守・運用に関わる業務の体験および実際の工事現場の見学などを行います。

【事務系】

事務系総合A （営業・資材）	営業については、検針作業および電話対応の実務体験、電気料金計算などを行います。また、お客さまと最も接点がある営業部門の役割について理解を深めたいうで、お客さまサービスの企画体験を行います。	資材については、資材業務における責任と役割についての概要説明、資材倉庫の見学などを通して、資機材のサプライチェーンについて理解を深めるとともに、資機材購入の演習を行います。
事務系総合B （営業・経理）		経理については、経理・財務業務の役割について理解を深めたいうで、資金調達などの模擬実習を行います。
事務系総合C （広報・人材育成）	広報については、会社経営における広報業務の役割や広報業務が社会に与える影響について理解を深めたいうで、facebook を活用した広報コンテンツ制作体験などを行います。 人材育成については、当社の研修施設にて、研修実施に関わる業務体験と、当社の若年層社員が受講する「自身のキャリア形成」に関する研修の模擬体験等を行います。	